

庁議事案書

日付	令和8年5月7日（木）	会議種別	政策会議
事案名称	茅ヶ崎市消防署本署庁舎再整備の基本的な考え方（素案）について		

1. 事案の概要

提案理由 取り組み内容	<p>【概要】</p> <p>消防署本署庁舎は、各署所の中でも最も多くの職員が勤務し、災害対応を統括する主要部隊が配置される消防の拠点施設となっております。</p> <p>庁舎の状況は、本署棟を昭和43年（1968年）に竣工し、現時点で築58年が経過しており、老朽化が進行しています。施設全体で雨漏り、ひび割れ、建具のゆがみ、排水設備からの異臭等が発生しており、特に空調設備及び給排水設備の機能低下が顕著となっております。長寿命化による延命は困難であることから、除却の上、再整備を行うものです。</p> <p>また、施設の狭隘化に伴い、出動時に動線が交錯する等、初動対応に直結する課題が顕在化しています。火災・救助・救急は時間の経過に伴い被害が拡大することから、迅速に出動できる施設の整備が必要です。さらに、救急需要の増加、災害の激甚化・頻発化、感染症への対応等の環境の変化に的確に対応するため、訓練環境を含めた消防力の充実を図るものです。</p> <p>火災・救助・救急の初動対応において、出動から現場到着までの迅速性を高めるとともに、平常時は訓練・研修の場として、大規模災害時は応援受け入れ及び業務継続の拠点として機能するよう本署庁舎を再整備するものです。</p>
	<p>【方法】</p> <p>再整備にあたっては、業務を停止することなく、段階的に進めます。本署棟及び東棟で業務を継続しつつ、北棟跡地及び旧法務局跡地に新庁舎を整備して移転することにより、仮設庁舎を建設する必要がなく、経費の縮減を図ります。</p> <p>【今後のスケジュール】</p> <p>政策会議（5月7日）→全員協議会（5月21日）→パブリックコメント（7月1日から7月31日）→公表（8月下旬）</p>
審議事案等	茅ヶ崎市消防署本署庁舎再整備の基本的な考え方（素案）について

2. 行政計画等との関係

(1)茅ヶ崎市総合計画				
主たる政策目標	6.安全で安心して暮らせる、強くしなやかなまち			
関連する政策目標				
(2)その他関連計画	茅ヶ崎市公共施設等個別施設計画			
(3)関係法令				

事案担当	消防本部消防総務課	内線	4114
関係部課			

政策会議結果報告書

1 開催日	令和8年5月7日（木）
2 件名	茅ヶ崎市消防署本署庁舎再整備の基本的な考え方（素案）について
3 事案担当	消防本部消防総務課
4 関係部課	
5 出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 病院事業管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席
6 説明者	消防長 消防総務課長 課長補佐企画担当
7 会議結果	本案件については、提案のとおり承認される。
8 主な意見等	<p>* 完成まで7年かかるとあるが、建築資材等の高騰に留意しながら進めてほしい【市長】 → 承知しました</p> <p>* 本署棟はおおよそ4年で形になる予定である。【塩崎副市長】</p> <p>* 本庁舎4階の消防本部も、新本署棟に移動するのか。【市長】 → 本庁舎4階からの移動はありません。</p> <p>* パブリックコメントについては、寒川町も同時に行うのか。【岸副市長】 → 寒川町とスケジュールを合わせ、寒川町民も対象としたパブリックコメントを実施します。なお、本市の全員協議会に合わせて、寒川町議員にも情報提供する予定です。</p> <p>* 会議室のような場所は作られる予定か。【教育長】 → 本署棟の3階に講堂や会議室を設ける予定です。</p> <p>* 可能であれば、子供たちが見学に行ったときに、講堂などから消防車や訓練の様子を見れると良い。消防は子供たちの憧れの職業であり、未来の消防隊員の確保につながると思う。可能であれば考慮していただきたい。【教育長】 → 訓練の様子などが見えるよう今後検討していきます。</p> <p>* 実際に現場をみたが、現在は訓練棟と本署棟が離れているので、緊急時に出動が遅くなるのは理解できる。今回同じ敷地内に訓練棟も配置できるのはいいことである。【病院事業管理者】</p> <p>* 訓練棟の大きさはどれくらいになるのか。【岸副市長】 → 訓練棟Aは17メートルくらいの建物で、高所救出訓練やはしご車の訓練を想定しています。訓練棟Bは7メートルくらいの建物で、建物火災の進入訓練等を想定しています。</p>

* 新本署棟には、どれくらいの職員が勤務するのか。【塩崎副市長】

→ 当直職員として23名～25名、消防指導課が7名の合計30名程度が勤務予定です。当直勤務は2交替制で、朝の引継ぎ時には50～60名程度の職員が本署棟に勤務する予定です。

* 新本署棟の1階には消防車両が入ると思うが、2階はどのような設備になるのか。
【病院事業管理者】

→ 2階は事務所と仮眠室などを予定しています。